

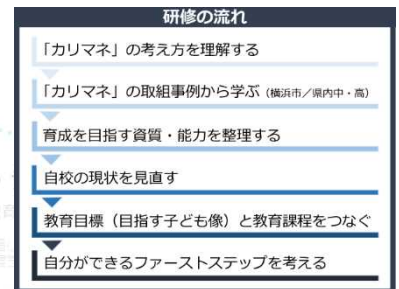


## カリキュラム・マネジメントを進める第一歩を考える —10月9日希望研修「カリキュラム・マネジメント」理解へのファーストステップ—

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止していた研修を9月以降再開し、10月9日には、希望研修「カリキュラム・マネジメント」理解へのファーストステップを開催しました。

新学習指導要領では、全ての教職員によって、日々の授業改善を軸に教育活動全体の見直しを図る「カリキュラム・マネジメント」の必要性が強調されています。子ども一人一人の興味・関心、発達や課題などを踏まえ、その個性に応じた学びを引き出し、個々の資質・能力を高めることを学校全体で共有することが重要です。

本研修では、右のような流れで、カリキュラム・マネジメントの理念について理解を深め、研修参加者が同僚と協働してカリキュラム・マネジメントを推進するための見通しをもったり、校内でカリキュラム・マネジメントを推進する意欲を高めたりすることを目的として実施しました。



### ① 「カリマネ」の考え方を理解する

#### 講義「カリキュラム・マネジメントとは」

研修のイントロダクションとして、次の内容について確認しました。

- ・新型コロナウイルス感染症により一層先行き不透明となる中、子どもたちには、まさに新学習指導要領で目指す資質・能力の育成が一層強く求められていること
- ・こういう時こそ、学校に「チーム」力が必要で、自校の子どもに「こうなってほしい」姿=願い（ビジョン）を全教職員で共有し、教育活動全体で子どもの学びをコーディネートすることが大切であること
- ・学校教育目標の実現に向けて、ベクトルを教員間で揃えること。一日の大半は授業であり、教員一人一人が、「育成すべき資質・能力」を念頭に置いて、授業をよりよくすることが第一歩であること

### ② 「カリマネ」の取組事例から学ぶ（横浜市）

### ③ 育成を目指す資質・能力を整理する

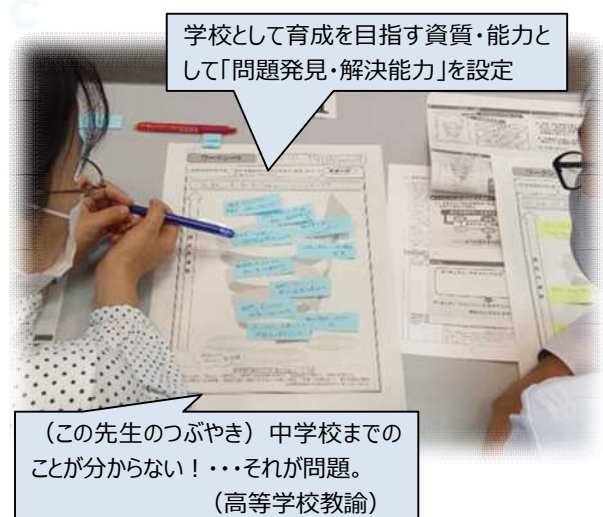
#### 講義・演習「カリキュラム・マネジメントの充実に向けた取組」

講師 横浜市教育委員会学校教育企画部教育課程推進室 主任指導主事 深沢 恵子 氏

横浜市では、新学習指導要領を踏まえた教育課程の編成・実施・改善に向けて、「横浜市立学校カリキュラム・マネジメント要領」を作成し、市内一斉に足並みを揃えて、授業改善と学習評価の充実を軸に、「じっくり考え、高め合い、次につながる確かな学び」を大切にしたい取組を推進しています。

当日は、その取組を御紹介いただくとともに、発達段階に合わせ、資質・能力を螺旋的・反復的に育成することを意識するためのツール「イメージシート」（通称：ぐるぐる）を活用した演習も行いました。

最後に、「カリキュラム・マネジメントとは、学校教育目標の実現のために、全職員が参画して、教育活動の質の向上を図ること。『参画』が大切です。」とまとめられました。



▲横浜市教育委員会作成のイメージシートを活用した演習

#### ④ 「カリマネ」の取組事例から学ぶ（県内中・高）

##### 講義「校内研修体制の充実によるカリキュラム・マネジメント」

研究協力校（中・高各1校）における、カリキュラム・マネジメント推進につながる取組を紹介しました。

両校に共通する、取組のポイントは次の2点です。

- ① 自校の生徒に必要な、育成を目指す資質・能力が具体化され、それが全教職員で共有されていること
  - ② その資質・能力の育成を目指して、組織的な授業研究が行われていること
- このポイント①とポイント②が往還していることが重要です。



▲資質・能力の育成を目指した組織的な授業研究のイメージ

#### ⑤ 自校の現状を見直す

##### 演習Ⅰ「自校の現状を見直そう」

午前中の「ぐるぐる演習」で抽出した資質・能力（…★）を軸にして、自校の現状について、特に「強み」に焦点を当てて見直し、目指す資質・能力につながる教育活動を考えてみる演習を行いました。

① 学校として育成を目指す資質・能力として「主体的に考え、あらゆる学習に取り組む力」を設定

②【学校の強み】の洗い出し（抜粋）  
・保護者に OB、OG が多い。  
・OB、OG 所属企業との連携が盛ん。

③【こんな教育活動がしたい】  
「商品開発」「マルチメディア」を通して、常時販売できる商品開発が、キャラクター提案

▲自校の「強み」を考える演習

#### ⑥ 教育目標（目指す子ども像）と教育課程をつなぐ

#### ⑦ 自分ができるファーストステップを考える

##### 演習Ⅱ「教育目標と自分の取組のつながりを見直そう」

演習Ⅰを受け、自校で育成を目指す資質・能力（★）を軸にして、自分の立場で力点を置きたい教育活動について整理した上で、自分ができるファーストステップを考える演習を行いました。

課題意識「各教科、各授業で行われている教育活動を教員間で共有する」  
■学級日誌の電子化はできないかな？

▲資質・能力の育成に向けた教育活動の現状と課題を整理する

▲3人グループで共有

▲自分のファーストステップを考える

#### ⑧ まとめと振り返り

「学校に帰って、本日の研修で学んだことをどのように伝えますか？ 3点でまとめてください。」

一日の研修を振り返りながら、ある先生は、この問いに対して次のようにまとめ、発表されました。素晴らしい振り返りですね！先生方、終日お疲れ様でした！

研修を受けて、楽しいなと思ったので、楽しい言葉で伝えたいと思います。

1つめが「夢をもつ」ことです。子どもにこうなってほしいという学校教育目標というところをもう1回見直してみたり、自分で授業を考えると、みんなから夢のようなアイデアが出てきたりしたら楽しいなと思いました。2つめが「学校の今を見つめる」ということです。学校の特色や実態をしっかりと見直さなきゃいけないかなと思いました。最後に、「その夢を実現する」ということです。学校教育目標が達成できるようにみんなで授業改善していけたらいいなと思いました。

（特別支援学校教諭）

